

木造都市研究会 木愛の会 主催

見学会+懇親会も同時開催

# 木の連歌

シリーズ part21

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏にはじまり、武藤隆氏、田中英彦氏、鶴飼哲矢氏、清水秀丸氏、藤岡伸子氏、東海林修氏、米澤貴紀氏、松田和浩氏、山崎真理子氏、古川忠稔氏、関本竜太氏、村上心氏、深尾精一氏、渡邊須美樹氏、太幡英亮氏、佐々木啓芳氏、福島和彦氏、寺田智之氏、金子慶一氏、益尾孝祐氏と「木と建築」に関わる多くの優れた建築家や研究者をお招きしてきました。第21回目となる今回は、マル・アーキテクチャさんにご講演頂きます。学生・会員外の方を含め、是非ご参加ください。

代表世話人 清水秀丸（椋山女学園大学）

2023年11月11日（土）  
14:45～17:00（見学会含む）

株式会社スタメン（会議室）  
名古屋市中村区下広井町1丁目14-8

参加申込先 木愛の会事務局  
[kiainokai@gmail.com](mailto:kiainokai@gmail.com)

定員 30名  
（申込期限：11月2日）  
参加費 学生・会員：無料  
一般：1000円



申込メールが開きます

マル・アーキテクチャ

高野洋平 氏  
森田祥子 氏

重なりとしての  
建築

## タイムスケジュール

14:30 受付開始  
14:45-15:45 マル・アーキテクチャ講演会  
16:00-17:00 オフィス見学会  
17:30- 懇親会（要申込）

※講演会後にオフィス見学会+懇親会を開催します。

低成長成熟社会を迎え、新築市場規模の縮小、維持管理産業への転換等、変化する建設市場への対応が重要となっています。また、多発する災害、増加する空き家など、新たな社会的課題が発生し、既成市街地を持続可能な形で後世に継承していく社会システムの構築が必要です。本研究会では、地域住宅生産システムに着目して、そのアプローチを議論します。

